

スポーツの推進 （長伏グラウンド A 入場口改修、みしまジュニアスポーツアカデミー）

アナ： 『市長が語る 2021 三島』 第 23 回の今日は、「スポーツの推進」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： 「スポーツの推進」といいますと、体育施設の整備や競技スポーツの振興など、様々なものが考えられますが、今年度、三島市が力を入れている取り組みはどのようなことでしょうか。

市長： はい。今年度の主な取り組みといたしまして、多くの方にご利用頂いております「長伏グラウンド A の入場口改修」と、子どもたちの潜在能力を引き出し、能力に応じた競技とのマッチングを行う「みしまジュニアスポーツアカデミー」の 2 つを進めております。

アナ： まず、「長伏グラウンド A の入場口改修」についてですが、改修内容と時期を教えてください。

市長： 長伏グラウンド A では毎年多くの野球大会が開催され、市民の方は勿論のこと、全国から多くの選手の方々が集まり利用していただいております。

入場口部分が経年劣化いたしましたことから、安全性向上のため、今年度、門扉の取替えと階段の整備を行うこととしました。

なお、改修は、大規模な大会の開催予定がない 9 月から 10 月にかけて実施する予定ですが、詳しい日程につきましては、三島市の公式ホームページに掲載いたしますので、ご確認いただきたいと思います。

アナ： 安全で使いやすい入場口ができれば、さらにグラウンドを利用しやすくなりますね。

次に、「みしまジュニアスポーツアカデミー」とはどのような取り組みなのでしょうか。

市長： みしまジュニアスポーツアカデミーでは、「ここから目指す世界の表彰台」をコンセプトに、子どもたちに、トップアスリートに必要な教養の学習と、運動能力を鍛えるトレーニングを行います。

同時に、普段なかなか体験のできない競技との出会いの場をつくり、自分の未知の才能や可能性に気付くきっかけとしてもらうことで、全国や世界で活躍するトップアスリートを発掘・育成する取り組みです。

アナ： なるほど。夢のある取り組みですね。

どのような競技が体験できるのか、興味があります。

具体的には、どのような学習やトレーニングを行っていらっしゃるのですか。

市長： はい。基本的には、週 1 回の活動で、11 月から 2 月にかけては、スポーツ栄養やメンタルトレーニング、コンディショニングなどのトップアスリートに必要な

教養の講義や、運動能力を鍛えるための「コーディネーショントレーニング」、「体幹トレーニング」など基礎的な運動能力を高めるトレーニングを行います。

次の段階の、2月から11月にかけては、フェンシング、自転車、ホッケー、ボート、レスリングといった普段はなかなか体験できない5競技を、それぞれ6回程度体験します。

アナ： 競技を体験した後はどのようなになるのでしょうか。

市長： 体験が全て終了しましたら、各競技の指導者に評価していただき、その結果をもとに、体験した競技を始めるかどうかを判断していただきます。

また、新たな競技を始めなくても、1年間みしまジュニアスポーツアカデミーで活動した子どもたちは、運動能力が高まりますので、その経験が、すでに取り組んでいた競技のレベルアップにつながるなど、活躍の場が広がると思います。

アナ： これまでのアカデミー修了生の実績はどのようなものなのでしょうか。

市長： はい。

今までに、全国中学生レスリング選手権で優勝し、日本代表として2019年U15アジアレスリング選手権大会で3位となった選手を輩出したほか、ボートでは全日本中学選手権競漕（きょうそう）大会で準決勝進出、フェンシングでは全日本中学生大会と全国高校総体出場を果たしております。

また、国においても、三島市のアカデミーと同様の取り組みを行っておりますが、昨年度には、この「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト」の4期生として、三島市のアカデミー修了生から2名が選出され、そのうち1名はすでに日本フェンシング協会の育成選手として世代別の日本代表を目指し、競技に取り組んでいます。

アナ： 複数のスポーツで実績が出てきていますし、これからが楽しみです。

みしまジュニアスポーツアカデミーに参加したい場合には、どのようにすればいいのでしょうか。

市長： みしまジュニアスポーツアカデミーは、小学5年生から中学2年生までを対象としておりまして、選考会での合格者が参加できます。

この年代のお子さんは、成長過程であり、同じ学年でも生まれた時期により体格や運動能力なども異なりますので、それらを考慮しまして、運動能力が高い子だけではなく、特定の能力が高い子や、優れた体格の子などを合格とすることもあります。

現在、9月26日まで7期生の募集をしていますので、ぜひ、多くの子どもたちに挑戦していただき、先月の東京2020オリンピックで大活躍した選手たちのような世界的アスリートを目指してもらいたいと思います。

アナ： 三島から世界で活躍できる子どもたちがたくさん出てくるといいですね。

豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。